

# 会社説明会

平成29年2月7日

地域とともに 地域のために



沖縄電力株式会社

【証券コード】

9511



沖縄電力株式会社

# 沖縄電力の概要

- 東西1,000km、南北400kmに及ぶ広大な海域に点在する160の島々で構成される沖縄県
- 当社はそのうち沖縄本島を含む38の有人の島々に電力を供給
- 沖縄本島を含む11の独立した系統で、それぞれに発電所を設置し電力を供給
- 沖縄本島と周辺離島、各離島間を海底ケーブル等で連系し電力を供給

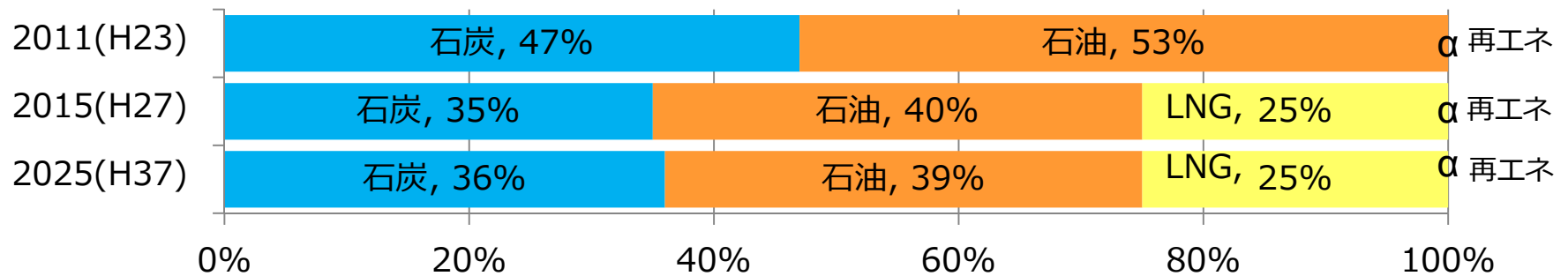


※平成28年3月より渡嘉敷島と沖縄本島を海底ケーブルで繋ぎ、本島系統から送電しています

# 電源構成

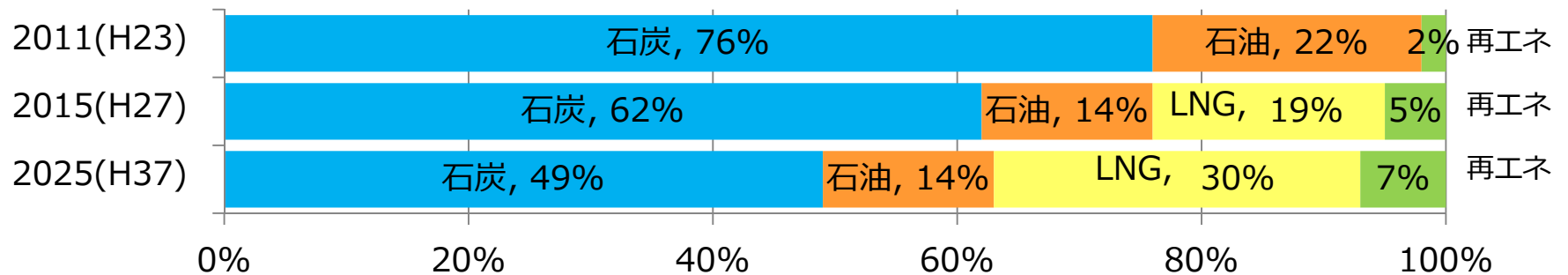
- 地理的・地形的および電力需要規模の制約等により、水力・原子力発電の開発が困難
- 石油・石炭に加え、LNG（液化天然ガス）を燃料とする吉の浦火力発電所が運転開始
- 供給力の確保、燃料の多様化、エネルギーセキュリティの向上、地球温暖化対策を強化
- 安定供給の維持を念頭に系統への受け入れを図り、再エネ導入拡大に努めていく

【 年度末設備構成比 】



注1 自社保有設備を計上。 注2 単位未満の値は、“α”とした。

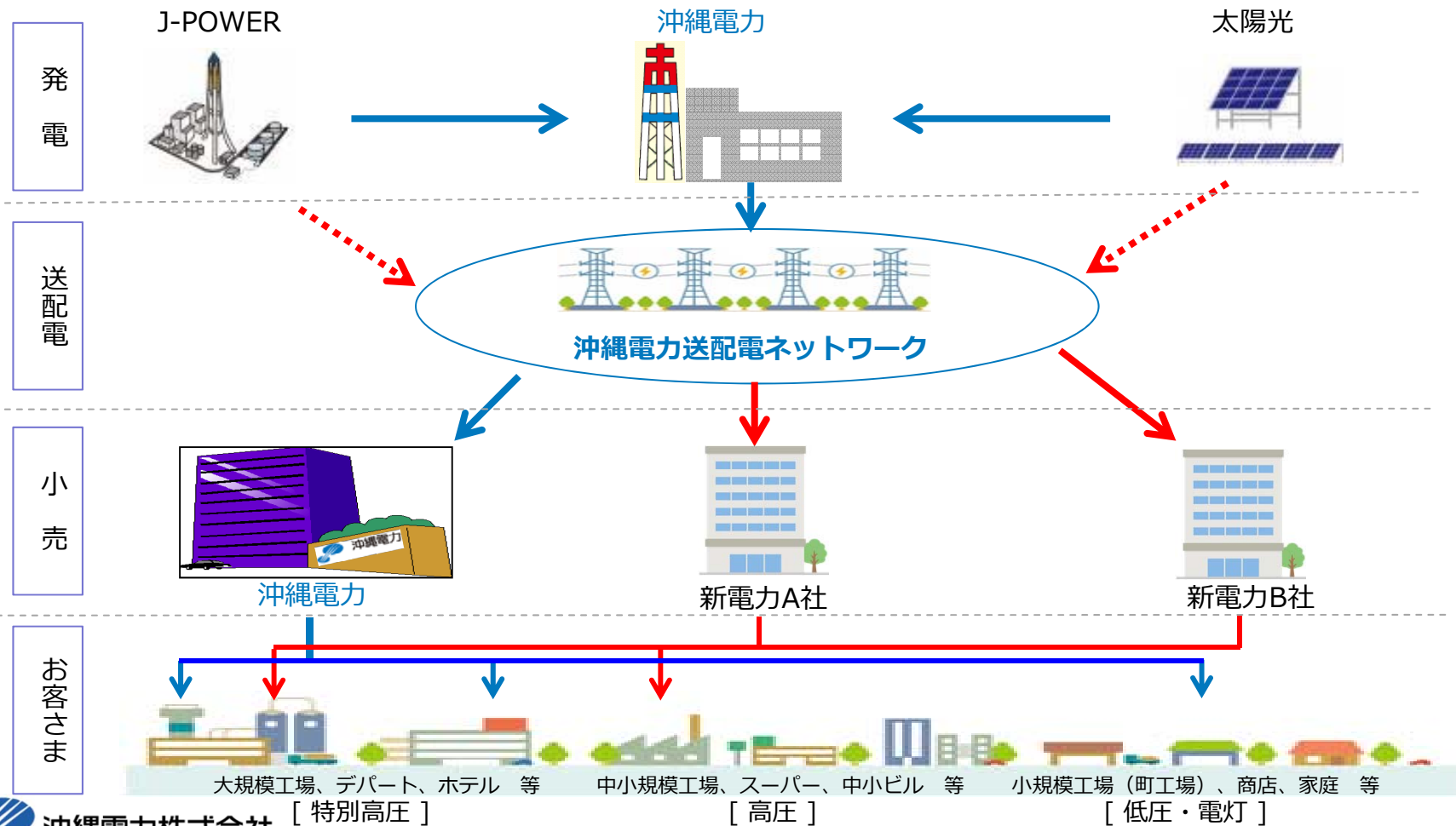
【 発電電力量構成比 】



注1 他社分を含む。

# 電力の小売全面自由化

- 平成28年4月より、電力の小売全面自由化がスタート
- 沖縄においてもJ-POWER電源や太陽光発電を利用した新電力が新規参入

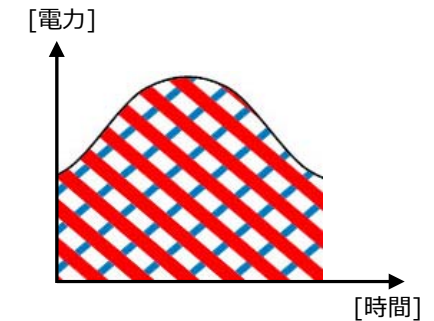
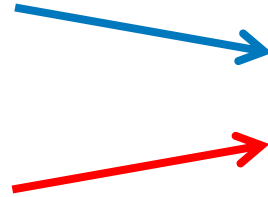
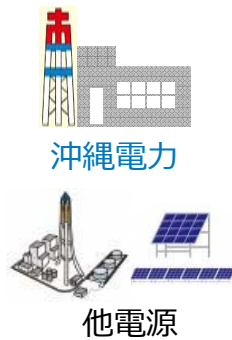


# 電力の小売全面自由化

- 当社は常時バックアップや部分供給等を通じ、引き続き電力の安定供給に貢献

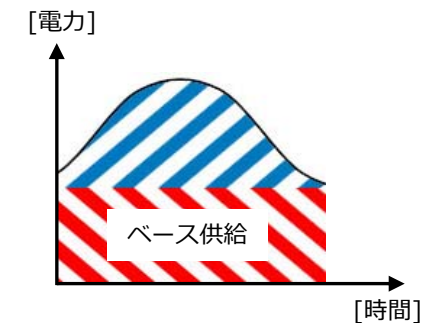
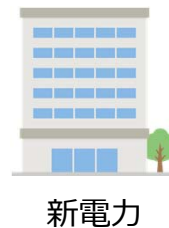
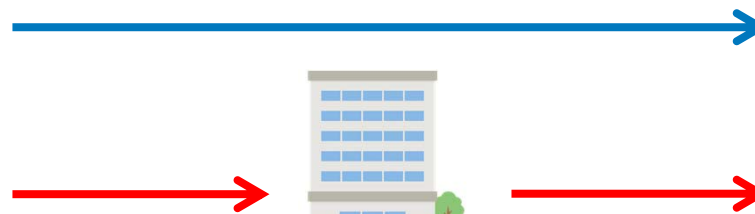
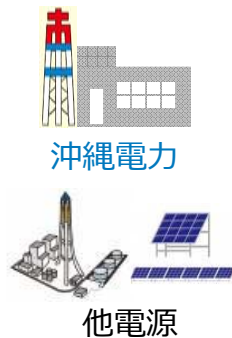
## 常時バックアップ

新電力が当社から電気の一部卸売りを受けて、お客さまに全量供給する形態



## 部分供給

当社と新電力のそれぞれがお客さまに、電力を供給する形態



# 安定供給

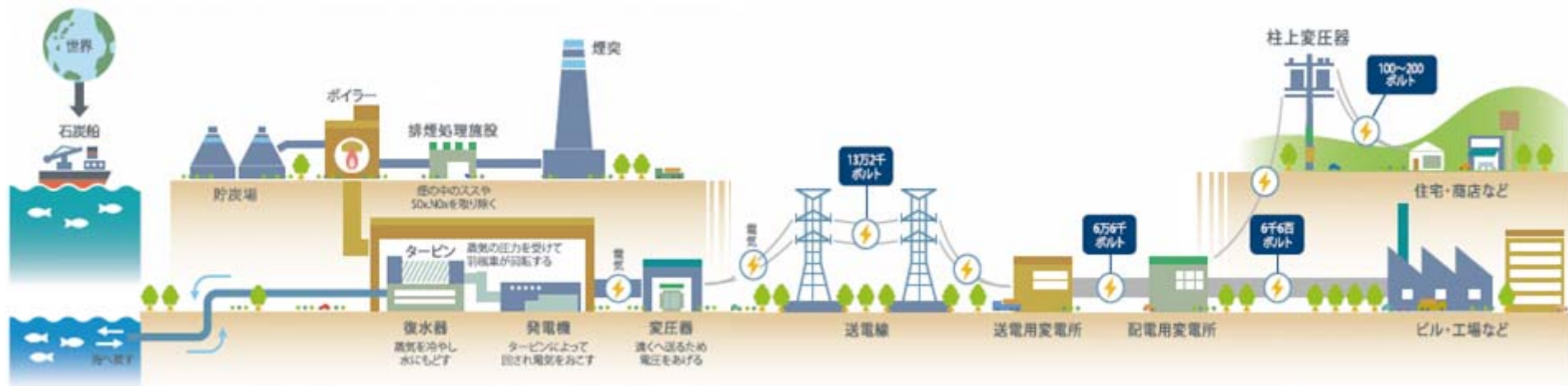
- お客様の暮らしや経済活動を支えていく上で、必要不可欠な電気を安定的に供給することが当社の使命
- 電力消費量の変動に合わせて、発電所側で出力を調整し、60ヘルツの周波数を維持
- 再生可能エネルギーの出力変動に対応して、発電所側で出力を調整
- 安定した良質な電気を24時間、365日コントロールしながらお客様へ供給

## <電力供給の流れ>

発電所で作った電気は、送電線、変電所、配電線の流通設備を介してお客様にお届けしています。

### <発電部門>

### <送配電部門>





# 台風対応への取り組み

- 当社では台風対応への取り組みとして、「設備対策」、「復旧態勢の整備」、「停電情報発信の充実」に取り組んでいます



▲飛来物による被害



▲樹木接触伐採の様子



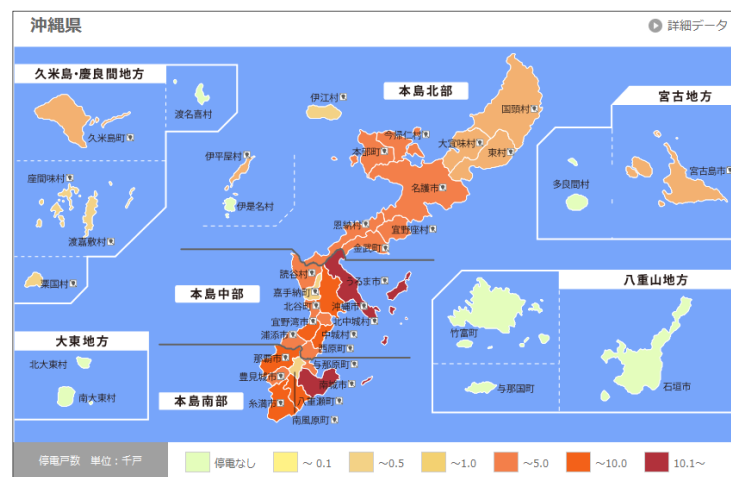
▲耐摩耗電線



▲簡易型遠制御開閉器



▲自衛隊ヘリにより復旧作業に向かう様子



▲停電情報 地図表示サービス

<http://www.okidenmail.jp/bosai/info/>

件名 : 台風〇号による停電状況のお知らせ (浦添市)

平成27年〇月〇日 〇:〇〇現在の停電状況

台風〇号の影響により、以下の地域で停電が発生しております。

停電戸数：約0.4千戸  
主な停電区域：港川、城間

下に記載しておりますURLからも詳細な停電情報が確認できます。  
<http://www.okidenmail.jp/bosai/index.html>

左) 停電情報  
メール配信サービス  
当社HPまたは  
下のQRコードから  
ご登録いただけます



# 熊本地震への応援派遣

- 2016年4月16日に発生した熊本地震に際し、被災地の電力復旧に向け応援派遣を実施
- 4月18日から30日までの間、当社37人、沖電工9人を熊本へ派遣し、復旧作業を実施



▲被害状況



電力各社における応援派遣の状況

	高圧 発電機車	高所 作業車	その他 車両	延べ 要員
北海道電力	4台	4台	1台	54人
東北電力	5台	5台	7台	122人
東京電力	5台	1台	11台	113人
中部電力	37台	20台	41台	511人
北陸電力	8台	3台	10台	122人
関西電力	14台	10台	15台	256人
中国電力	20台	10台	35台	453人
四国電力	15台	12台	6台	210人
沖縄電力	2台	2台	2台	46人
合計	110台	67台	128台	1,887人



沖縄電力



▲当社社員による復旧作業の様子



# 中長期成長戦略

- 様々な経営課題の解決に向けて果敢に挑戦し、当社グループが持続的に成長していくための中長期的な経営の方向性を示した「沖電グループの中長期成長戦略」を策定

## 1. 沖電グループの「目指すべき姿」

総合エネルギー事業をコアとして、ビジネス・生活サポートを通じた新しい価値の創造を目指し、地域に生き、共に発展する一体感のある企業グループを目指します。

## 2. 「目指すべき姿」の実現に向けた重点的な取り組み

### ①総合エネルギーサービスの積極的な展開（電気・ガスの販売拡大）

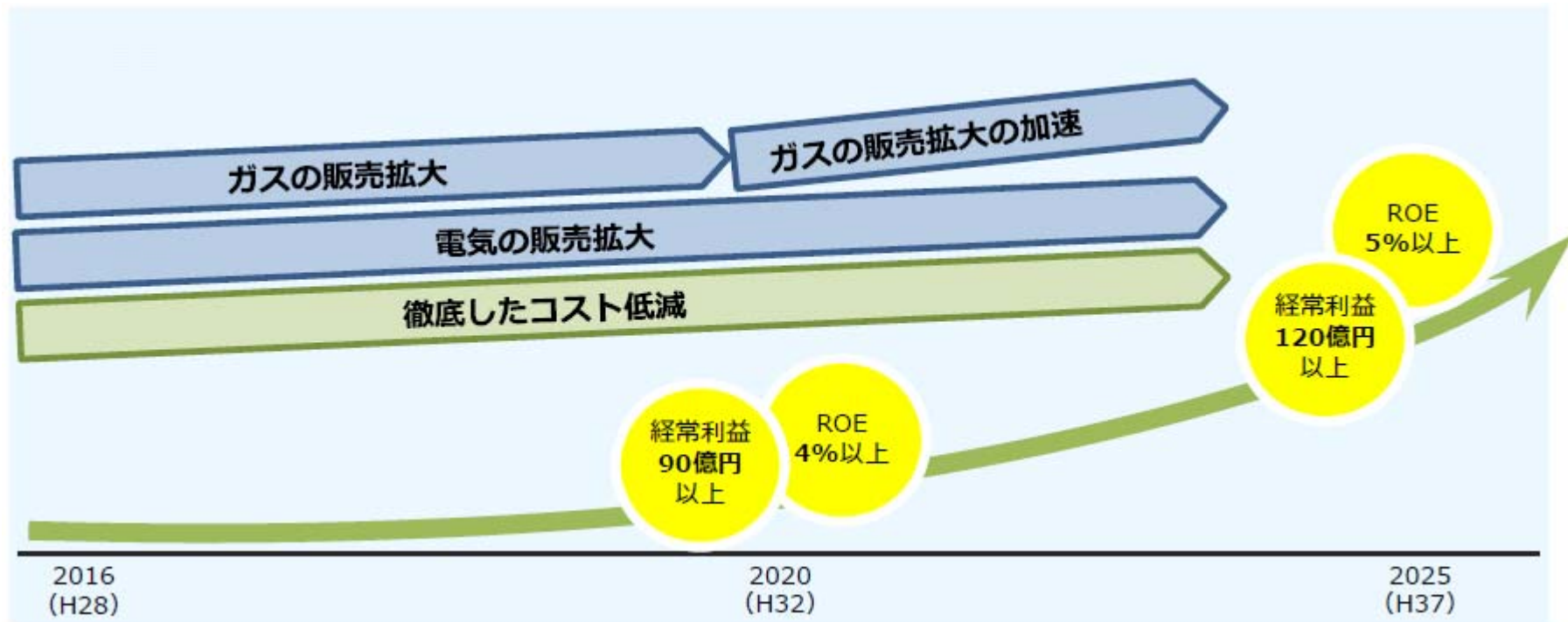
- お客さまにこれからもご選択いただける魅力的な電気料金メニューの新設(P.10～11参照)
- お客さまニーズを踏まえた電化推進活動の強化(P.12～13参照)
- 環境性や安全性に優れた天然ガスの更なる販売促進(P.14参照)
- ESP事業の推進、大規模都市開発等の案件への積極的な参画(P.15参照)

### ②コスト構造の抜本的な改革

- 各部門における業務の検証・ゼロベースでの見直し
- 発電原価の低減に資する中長期的な電源構成のあり方検討

# 財務目標

	2020年(H32年)	2025年(H37年)
経常利益	90億円以上	120億円以上
ROE(自己資本当期純利益率)	4%以上	5%以上
自己資本比率	30%台を維持	30%台を維持

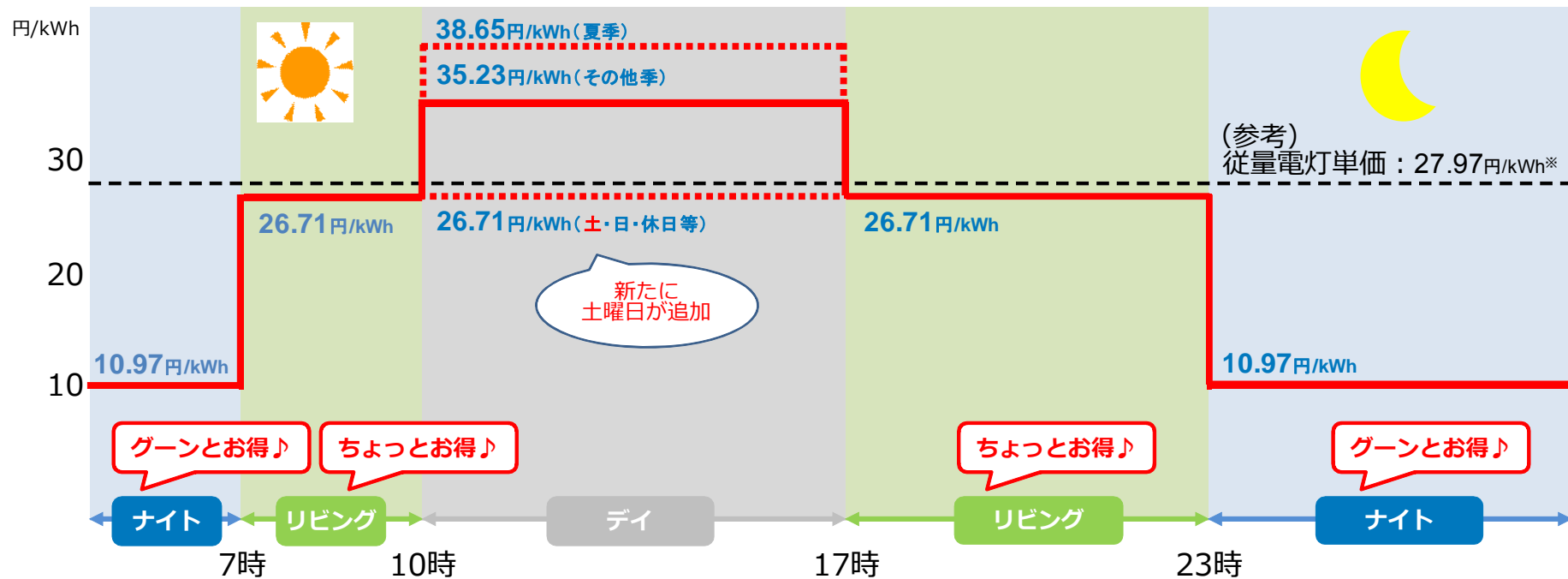


# 新しい電気料金メニュー

- Eeホームホリデーは、共働き世帯など、平日に電気のご使用量が少ないお客さまにおすすめ！
- 現行のEeらいふをベースとしつつ、日中にお得な単価が適用される休日扱い日に、新たに土曜日を追加

## Eeホームホリデー

※従量電灯単価とは、主に家庭用としてご契約いただいている従量電灯契約の120kWhをこえ300kWhまでの単価です



# 新しい電気料金メニュー

- Eeホームフラットは、ご高齢者世帯や専業主婦世帯など、平日の10～17時に電気のご使用量が多いお客さまにおすすめ！
- 平日・休日の区別をなくし、ナイトタイム以外の電力量料金単価を統一したシンプルな料金体系

## Eeホームフラット

※従量電灯単価とは、主に家庭用としてご契約いただいている従量電灯契約の120kWhをこえ300kWhまでの単価です





# 住宅用オール電化提案

## ■ IHクッキングヒーター

1. 火を使わないから子供やお年寄りにも安心
2. 高火力がうれしい
3. キッチンが暑くならないから快適
4. 空気を汚さず、お手入ラクラク



## ■ 電気式給湯機

1. 燃料補給の手間ナシ
2. 気になるニオイの心配ナシ
3. 燃焼音がないから静か
4. 光熱費もすっきりカット



## オール電化の “いいところ”

安心 !!

快適 !!

キレイ !!

お得 !!

# 業務用電化提案

## ■ 電化厨房システム

安全な食の提供と厨房環境向上が求められる現代、厨房の衛生管理や快適な厨房環境を実現できるのが『電化厨房』です。

(採用企業等) 彦(本店)、中城村学校給食共同調理場、  
宜野湾記念病院

## ■ 電気式給湯システム

割安な夜間の電気を利用することで、ランニングコストが低減でき空気も汚さず環境に優しいシステムです。

(採用企業等) ユインチホテル南城、ホテル日航アリビラ

## ■ 電気式空調システム

建物規模や用途に応じて、高効率機器から蓄熱式空調まで幅広い機器の選択が可能な空調システムです。

(採用企業等) 那覇空港国際線ターミナルビル、  
サンエーコンベンションシティ



電化厨房システム



電気式空調システム

# ガス供給事業

## ■ LNGの導入に伴い、平成27年5月よりガス供給事業を開始

### 導管供給

吉の浦火力発電所近傍に位置するお客さまに対しては、液化天然ガスを気化・付臭した後、ガス導管で供給します。



### ローリー供給

導管の整備が難しい地域のお客さまに対しては、液化天然ガスをタンクローリーにて供給します。



	平成27年度実績	平成28年度見通し
新規供給件数	6件	4件
供給量	約 1.2万トン	約 2.2万トン
売上	約 9 億円	約 13 億円
主供給先	[導管供給] ・沖縄ガス ・沖縄綿久寝具 [ローリー供給] ・中部徳洲会病院 ・イオンモール沖縄ライカム 他 [供給予定] ・製造業3社 ・宿泊業1社	

# 大規模都市開発計画への参画

- 沖縄県では、基地返還跡地等を利用し大規模な開発計画が予定されており、新たなエネルギー需要が見込まれる。

開発計画	面積	開業予定	概要
① てだこ浦西駅周辺 スマートシティ開発計画 (浦添市)	20ha	2019年度	▶モルレー「てだこ浦西駅」を中心とした開発
② 大型MICE計画 (与那原町、西原町)	14ha	2020年度	▶県がMICE施設（大型会議施設）と宿泊施設の一体的な開発
③ 西普天間住宅地区 跡地利用計画 (宜野湾市)	46ha	2018年度 開発開始	▶「国際医療拠点ゾーン」、「住宅ゾーン」等の計画 ▶「国際医療拠点ゾーン」には琉大病院が移転予定（2023年度）
④ 浦添西海岸開発計画 (浦添市)	200ha	2018年度	▶大型複合商業施設とホテルの開発 ▶将来的に第2、第3開発計画もあり

## 【参考】

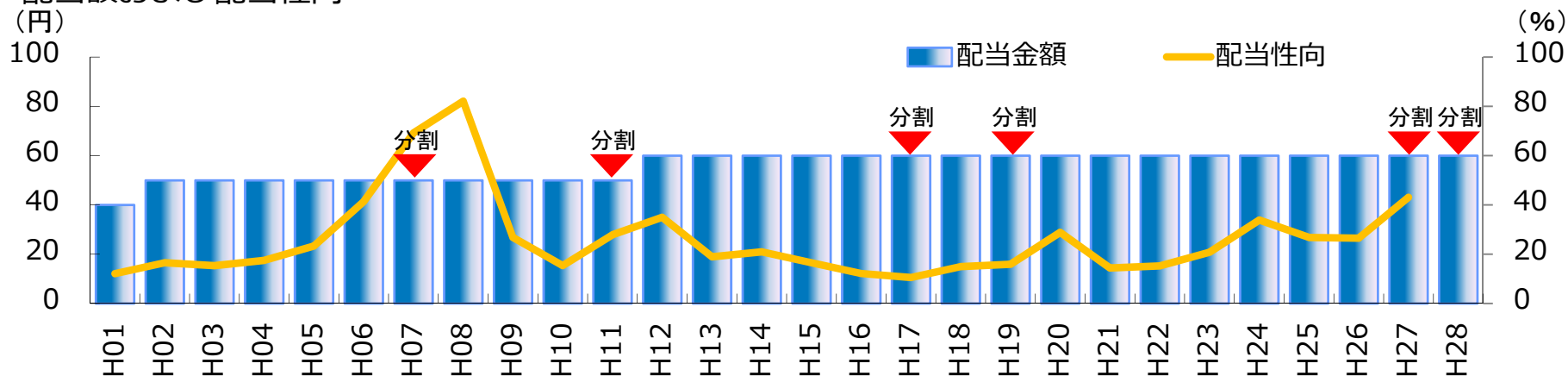
開発実績	面積	返還年	電力需要実績 (2015年度)	概要
那覇新都心地区	214ha	1987年	153,869MWh	▶住宅、大規模商業施設、公共施設等の開発
アワセゴルフ場跡地	48ha	2010年	26,886MWh	▶大型商業施設、病院等の開発



# 株主の皆さまへの還元

- 平成12年以降、一株当たり60円の安定配当を継続
- 上場以来、6回の株式分割を実施し、実質増配

配当額および配当性向



株式分割の推移

年月日	発行済株式数	分割割合
H04.02.10	14,728,132	(株式上場)
H07.11.20	14,875,413	1:1.01
H11.05.25	15,172,921	1:1.02
H17.05.20	15,931,567	1:1.05

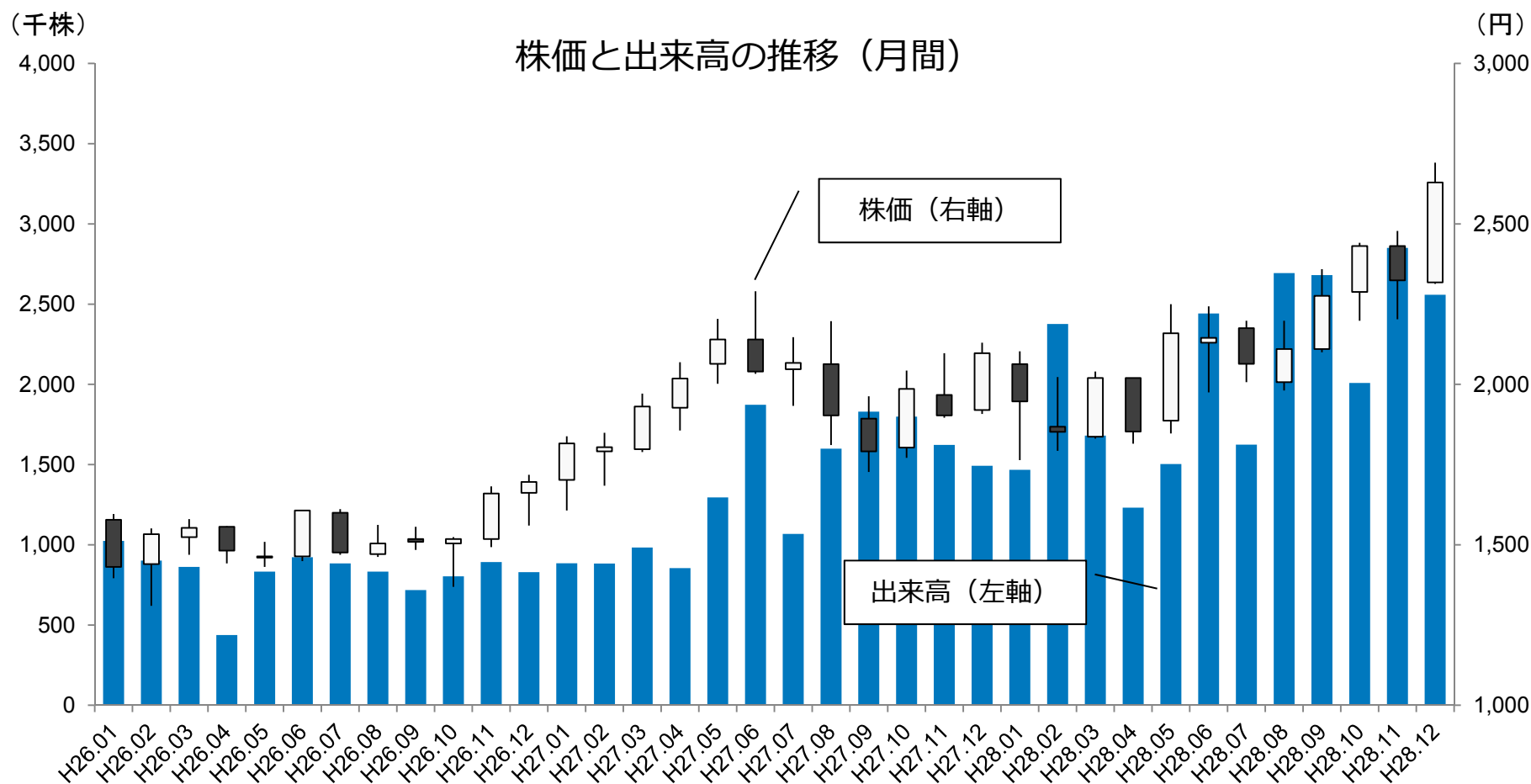
年月日	発行済株式数	分割割合
H19.04.01	17,524,723	1:1.10
H27.06.01	26,287,084	1:1.50
H28.06.01	39,430,626	1:1.50

配当利回り (H29.1.31)

配当利回り 2.30%

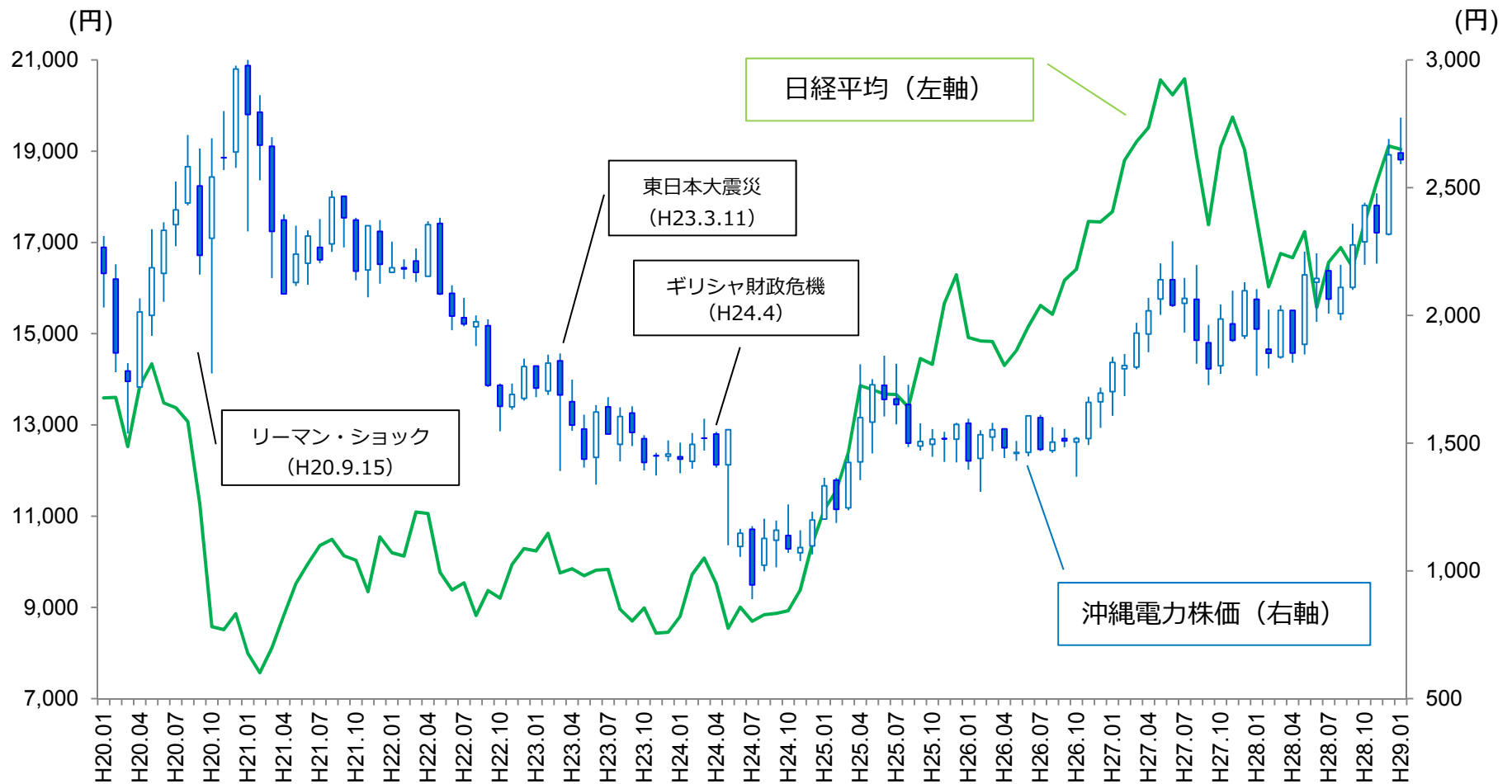
# 当社株価推移

- 平成27年度と平成28年度に実施した株式分割（1：1.5）により、流動性が向上



# 当社株価推移

## ■ 当社株価はリーマン・ショック以前の水準まで回復



# 地域とともに 地域のために

コーポレートスローガンである「地域とともに、地域のために」を  
経営の中心に据え、さまざまな社会貢献活動を積極的に展開しています



# ファミリーハウス「がじゅまるの家」寄贈

- おきでんグループ百添会の設立10周年記念事業として、平成20年6月に入院患者の付き添い家族用滞在施設を沖縄県へ寄贈



▲ ファミリーハウス「がじゅまるの家」



▲ 施設構内の清掃活動（毎年11月実施）

当該施設は、離島や遠隔地に住む子どもたちが、高度な医療技術を有する沖縄県立南部医療センター・こども医療センターで治療を受ける際に、付き添いのご家族の方々が低料金で快適にご利用いただける滞在施設です。（沖縄県南風原町新川）

これまでに延べ3万人以上の方にご利用いただいています。

# おきでんシュガーホール新人演奏会オーディション

- 次代を担う若手音楽家の発掘・育成や地域の音楽文化の振興を目的に南城市、沖縄タイムス社と共同で平成6年より開催



▲ 第22回グランプリ受賞者による演奏会

国内外より多数の応募、実力本位の国際的オーディション、県内クラシック音楽界の登竜門的存在



# おきでん対話旬間

- 日頃お世話になっている地域の皆さまへ感謝の気持ちをお伝えすることを目的として、昭和53年から『おきでん対話旬間』を毎年開催



左) 一人暮らしのお年寄り宅の電気設備点検・修理 中央) 保育園の草刈作業 右) ドッジボール大会



発電所見学 (牧港火力発電所)

## ◆おきでん対話旬間の取り組み内容 (平成28年度実績)

	活動内容	イベント数
ふれあい活動	お客さま訪問 沖縄県婦人連合会との懇談会 など	20イベント
地域奉仕活動	清掃活動 電気設備無料点検など	34イベント
メッセージ活動	発電設備見学会、 電気に関する相談窓口など	10イベント
スポーツ交流活動	グランドゴルフ大会 ドッジボール大会など	13イベント

# 県内スポーツイベントへの協賛

- 「おきでん旗争奪沖縄県学童軟式野球大会」などの次世代向けスポーツイベントをはじめ、「NAHAマラソン」など幅広い世代が参加できるスポーツイベントへの協賛・ボランティア参加を通じて、県内スポーツの振興発展を支援



- ◆おきでんグループ協賛スポーツイベント
  - ・おきでん旗争奪学童軟式野球大会 (右上図)
  - ・おきでん旗争奪なぎなた大会 (左図)
  - ・沖繩電力杯秋季一般卓球団体戦 (左上図)
  - ・沖電工杯沖繩県サッカー祭り
  - ・沖電工杯沖繩県幼少年剣道錬成大会
  - ・おきぷら杯沖繩県小学生ハンドボール大会



# 沖縄青少年科学作品展

- 青少年の科学に対する関心と興味を喚起し、沖縄県の科学教育の振興に資するとともに地域産業の担い手としての人材の育成に寄与することを目的に昭和54年から開催



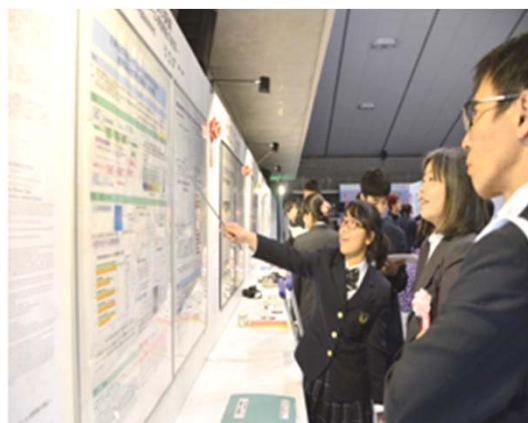
科学教室の様子



科学実験ステージショー



チャレンジ実験コーナー



生徒による説明の様子



表彰式の様子

# 沖縄青少年科学作品展

## 第39回 沖縄青少年科学作品展

日程：2017年2月18日(土)～19日(日)  
10:00～17:00

会場：浦添市民体育館(入場無料)

- ◆受賞作品展示
- ◆チャレンジ実験コーナー
- ◆科学実験ステージショー
- ◆電力・エネルギーコーナー
- ◆上位入賞者によるポスターセッション
- ◆科学教室

ポスターデザイン(右図)：  
県立美来工科高等学校  
コンピュータデザイン科 3年  
西野美空(みく)さんの作品





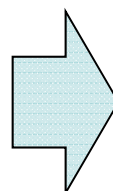
# 参考:オール電化光熱費シミュレーション

- オール電化を採用した場合の光熱費のお得感を実感していただけるよう、当社ホームページ内に「オール電化光熱費シミュレーション」をご用意しています
- シミュレーションでは、ひと月の光熱費などを入力していただくだけで、皆さまのお宅をオール電化にした場合のおおよその光熱費を試算することができます



## ■ 試算事例

- ・ お住まい：那覇市
- ・ 家族人数：4人
- ・ 機器情報：導入前→導入後
  - [給湯] 都市ガス→エコキュート(460L)
  - [調理] 都市ガス→IHクッキングヒーター



# 参考: オール電化体験施設「カエルぴあ」

- オール電化体験施設「カエルぴあ」では、電化機器の展示やIH料理教室などを行っております
- オール電化体験車による各種イベントへの参加なども行っておりますので、お近くにお越しの際はぜひ、お立ち寄りください



## ■ カエルぴあ なは



## ■ カエルぴあ うらそえ



## ■ カエルぴあ うるま



# 参考：株主・投資家の皆さまへの情報発信

- 当社ホームページでは株主・投資家の皆さまにお役に立てる情報を発信しております

The image shows a screenshot of the Okiden website. The top navigation bar includes links for '電気料金のご案内', '電気について知る', 'サービス・ビジネス情報', '会社情報', and '株主・投資家の皆さまへ'. The '株主・投資家の皆さまへ' link is highlighted with a red box. A green arrow points from this link to a detailed view of the page. The detailed view includes sections for '経営理念', '経営方針・経営計画', 'IR資料室', '財務情報', and '株式情報'. A QR code is located below the URL.

(URL) <http://www.okiden.co.jp/ir/index.html>

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は推測・予測に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化などに伴い、変化することにご留意ください。

本資料に関するお問合せ先

〒901-2602

沖縄県浦添市牧港五丁目2番1号

沖縄電力株式会社

経理部 財務課 IR担当

TEL : 098-877-2341

FAX : 098-879-1317

Email : [ir@okiden.co.jp](mailto:ir@okiden.co.jp)